

# 「帝国日本」の残影

## 海外神社跡地写真展

2019年7月31日(水)▶8月4日(日)

開場時間:10:30~17:30

横浜市民ギャラリー 1階展示室 ●入場無料



稲宮康人《泉神社》アメリカ・自治領北マリアナ諸島連邦サイパン島, 2015



稲宮康人《京城神社》韓国・ソウル特別市中区, 2009



稲宮康人《佳冬神社》台湾・屏東県佳冬郷, 2011

### ギャラリートーク

8月3日(土)14:00~

中島三千男

(非文字資料研究センター客員研究員・神奈川大学名誉教授)

稲宮康人

(非文字資料研究センター研究協力者・写真家)

### 展示解説

8月4日(日)14:00~

稲宮康人

(非文字資料研究センター研究協力者・写真家)

非文字資料研究叢書 2

「神国」の残影——海外神社跡地写真記録

稲宮康人、中島三千男著、国書刊行会

刊行  
予定



# 「帝国日本」の残影

# 海外神社跡地写真展

## 《開催趣旨》

本展示会では、非文字資料研究センター共同プロジェクト「海外神社跡地から見た景観の持続と変容」の一環で、写真家の稲宮康人氏（研究メンバー）が10年にわたって撮影した海外神社跡地の写真を中心に海外神社関連史料も併せて紹介する。戦前の日本人は、植民地の台湾や朝鮮半島だけでなく、委任統治領の南洋諸島や傀儡国家満州国、占領地の中国・東南アジアに神社を建てていた。日本人の行くところ神社があった。その海外神社の総数は1600社以上とも言われるが全貌は不明。この海外神社は1945年、大日本帝国の終焉とともに廃絶した。現在に残る海外神社の遺構や記憶は、そこが大日本帝国の勢力圏だったことの証でもある。共同プロジェクトではその跡地を調査してきた。稲宮氏は近代以降に創建された神社の跡地およそ200か所を調査撮影しており、それは日本、中国、台湾、香港、韓国、北朝鮮、ロシア、パラオ、サイパン、ミクロネシア、フィリピン、インドネシア、タイ、シンガポールの14の国と地域に及ぶ。これは大日本帝国の勢力圏をほぼカバーする。およそ200社から象徴的な跡地を選び、当時の史料と対比しながら展示紹介する。展示を通して、『「帝国日本」の残影』でもある海外神社跡地から近代日本について考える機会を提供したい。



稲宮康人《平壤神社》北朝鮮・平壤特別市, 2014



稲宮康人《昭南神社》シンガポール・中央集水区, 2015

## 会場案内 横浜市民ギャラリー アクセスマップ+道順



### 電車でのアクセス

JR・市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩10分  
 ※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。  
 京急「日ノ出町」駅から徒歩8分  
 ※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。

### 送迎車サービス

最寄りのJR桜木町駅と横浜市民ギャラリーを無料で巡回する送迎車サービスです。  
 桜木町東口タクシー乗り場のタクシーを背にした付近★に送迎車が停車します。  
 ・運行ルート JR桜木町駅⇄横浜市民ギャラリー（西区宮崎町26-1）  
 ・運行時間 9:45～18:00（20分間隔で運行）  
 ・運行車両 ワンボックス乗用車  
 ※詳しくは、横浜市民ギャラリー HPをご覧ください。



青島神社（中国・山東省）絵葉書、津田コレクション



鎮南神社（インドネシア・東ジャワ州マラン市）写真、1943-1945年、オランダ国立公文書館蔵



朝鮮神宮（韓国・ソウル市）全景図、辻子コレクション

会場 横浜市民ギャラリー 1階展示室

〒220-0031 横浜西区宮崎町 26-1/TEL:045-315-2828

【問い合わせ】 神奈川大学非文字資料研究センター事務局  
 〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1  
 TEL:045-481-5661（内線 3532）  
 Email: himoji-info@kanagawa-u.ac.jp